

脱原発！自然エネルギーの普及を

政府は4月、電気事業法改正案を今国会に提出しました。日本でもいよいよ電力システム改革が進められることになりました。

し、再生可能エネルギーの普及を阻害しているという問題に気づきました。全国の原発が軒並み老朽化する今、被ばく労働やばく大な廃炉・メンテナンス費用を要する原発の再稼働に躍起になることよりも、きちんと電力システム改革を進め、持続可能なやり方でエネルギー問題を解決していく道筋をつけることが先決です。

しかし、電力システム改革の中核である発送電分離については「2015年度の法案提出を目指す」と極めて消極的な姿勢にとどまっています。福島第1原発の事故によって多くの人が、日本の電力システムのあり方そのものが原発を推進

し、再生可能エネルギーの普及を阻害しているという問題に気づきました。全国の原発が軒並み老朽化する今、被ばく労働やばく大な廃炉・メンテナンス費用を要する原発の再稼働に躍起になることよりも、きちんと電力システム改革を進め、持続可能なやり方でエネルギー問題を解決していく道筋をつけることが先決です。

改憲の流れを押し戻そう

戦後、私たちの尊厳や生命や暮らしは、憲法によって支えられ守られてきました。憲法は主権者たる国民のものという大前提を譲ってはなりません。そのためにも、今夏の参議院選挙はとても重要です。社民党は、憲法を変えることではなく、憲法の理念を社会の隅々に生かしていく努力こそが必要だと皆さんに訴えます。

強い国より
やさしい社会

社民党

原発なくても電力は大丈夫!!

(万kW)	北海道	東北	東京	中部	関西	北陸	中国	四国	九州	沖縄
供給力	524	1,520	5,813	2,817	2,932	574	1,250	595	1,659	238
最大電力需要	474	1,441	5,450	2,585	2,845	546	1,131	562	1,610	156
(予備率)	10.5%	5.5%	6.7%	9.0%	3.0%	5.2%	10.5%	5.9%	3.1%	53.1%